



ロシア語を話すユダヤ人コメディアン VS ユダヤ人最員の元KGBスパイ

2022/06/28(火) 15:10～ 赤尾光春

本講演会は、Zoomにて開催します。

聴講を希望する人は、ドイツ文学・吉田までお知らせください。
(taroh@let.osaka-u.ac.jp)

折り返し、Meeting IDを送付します。

2014年の「ユーロ・マイダン革命」とともに民族主義の台頭が指摘されてきたウクライナでは今、ユダヤ系の大統領がロシアとの戦いで指揮を執っている。この驚くべき状況はどのようにして生まれ、どのような影響をもたらすのか。ウクライナとロシア、そしてユダヤ人との歴史的な関係を紐解き、複雑

な民族問題の諸相を浮き彫りにする。

赤尾光春

1972年生まれ。大阪外国語大ロシア語学科卒、同大大学院修士課程修了。エルサレム・ヘブライ大留学を経て総合研究大学院大で博士号取得。2003～04年にウクライナで

フィールドワーク。専門はユダヤ文学・文化研究。大阪大学文学研究科助教などを歴任後、現在、同大などで非常勤講師。共編著に『ユダヤ人と自治』、『シオニズムの解剖』など。共訳書に『トレ布林カの地獄 ワシリー・グロスマン前期作品集』など。